

読書会「キリスト教と文学」(全10回)

担当講師 柴崎 聡(詩人、日本聖書神学校講師)

2023年度に引き続き、2024年度も、読書会「キリスト教と文学」(講師・柴崎聡)を継続します。概要は以下の通りですが、原則として対面式で、少人数の読書会を考えています。志のある方はぜひご参加ください。

概要

- ① 毎月(8月、12月を除く)第3火曜日 午後2時～3時30分
- ② 会場 日本クリスチャン・アカデミー会議室
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 キリスト教会館1階
- ③ 対面です。
- ④ 原則として日本文学と外国文学を交互に取り上げる。
- ⑤ 受講者(参加者)は、作品を前もって読んでくることが望ましい。

作品

- 第1回(4/16) ミヒヤエル・エンデ『モモ』(大島かおり訳、岩波少年文庫127)
- 第2回(5/21) 倉田百三『出家とその弟子』(新潮文庫)
- 第3回(6/18) ドストエフスキー『罪と罰』(亀山郁夫訳、光文社)第1回
- 第4回(7/16) ドストエフスキー『罪と罰』(亀山郁夫訳、光文社)第2回
- 第5回(9/17) 有島武郎『カインの末裔』『クララの出家』(角川文庫)
- 第6回(10/15) ラーゲル・レーブ『キリスト伝説集』『ヴェロニカのハンカチ』『ムネアカドリ』『ともしび』(イシガオサム訳、岩波文庫)
- 第7回(11/19) O.ヘンリー短篇集「最後の一葉」「賢者の贈り物」(角川文庫)
- 第8回(1/21) 太宰治『トカトントン』『ヴィヨンの妻』(角川文庫)
- 第9回(2/18) カズオ・イシグロ『日の名残り』(土屋政雄訳、ハヤカワ文庫)
- 第10回(3/18) 原田マハ『奇跡の人』(双葉文庫)

参加費は、毎回1000円とします。飲み物とお茶菓子を用意します。参加希望者は、以下の連絡先にお申し込みください。一回のみの参加でもかまいません。

日本クリスチャン・アカデミー関東活動センター

〒169-0051 新宿区西早稲田2-3-18 キリスト教会館1階

TEL03-3351-4489 Mail-info@academy-tokyo.com